

2023 年実施

「潟上市商工会・個社経営概況並びに地域経済動向調査」報告書

2024 年 1 月 30 日

潟上市商工会

## 目次

### 1. 調査の目的

### 2. 調査の目標

### 3. 調査書の決定

- ・ 調査対象
- ・ 調査期間
- ・ 調査実施と提出方法
- ・ 調査並びに集計にあたっての特記事項
- ・ 調査書の内容

### 4. 地域経済動向調査の全体集計とグラフ化

### 5. 売上高成長率向上の経営の方向性

### 6. 調査結果の視覚化（見える化）：景気判断（個社経営概況）指数

- ・ 本調査における景気動向指数（個社経営概況指数）の定義
- ・ 全産業の DI 指数（全産業の景況天気図）
- ・ 業種別の DI 指数（業種別の景況天気図）

### 7. 調査に関するお問合せ先

## 1. 調査の目的

潟上市商工会管内の個社の経営状況や概況、さらには、その結果を集約した地域経済の概況や躍動度等を把握し、その結果を基にした「商工会の小規模事業者（個社）支援業務のあり方」を検討することである。

## 2. 調査の目標

調査の目標は主に以下の3点である。

- ・業種毎の個社の経営概況等を踏まえ、景況感を可能な限り「視覚的に」表現する。
- ・業種毎の個社の近未来における経営や運営姿勢を踏まえ、景況見通しを「視覚的に」表現する。
- ・得られた業種毎の地域景況感や、個社の経営や運営姿勢を踏まえ、商工会の小規模事業者（個社）支援事業に活用していく。

## 3. 調査書の決定

### ・調査対象

調査対象は潟上市商工会 管内の事業者すべて（個人事業も含む）である。

### ・調査期間

2023年（令和5年）10月26日（木）～11月17日（金）

### ・調査実施と提出方法

調査書を潟上市内の事業者へ郵送し、事業者は回答の上、潟上市商工会に直接持参、ファックス、メール、どの方法でも受付は可とした。

### ・調査並びに集計にあたっての特記事項

本調査におけるサービス業の対象は、生活関連サービス業・娯楽業、医療・福祉サービス、学術研究・専門・技術サービス業、教育学習支援、運輸業、情報通信業、宿泊業運送業を含む。またその他には、製造業、卸売業、小売業、建設土木業、不動産業、サービス業、飲食業、農林水産業、に分類されないものを含む。

## ・調査書の内容

今回採用した調査書の内容は、以下のとおりである。

**質問（1）** 御社の業種を「○」でお選びください

- 1) 製造業    2) 卸売業    3) 小売業    4) 建設業    5) 不動産業    6) サービス業  
7) 飲食業    8) 農林水産業    9) その他（    ）

**質問（2）** 当てはまる従業員（常時雇用の正規社員のこと。役員除く。個人事業の場合は、親族除く。パートやアルバイトは含みません）の人数を「○」で選んでください

- 1) 0人    2) 1～5人    3) 6人～20人    4) 21人～50人    5) 51人～100人  
6) 101人～200人    7) 201人～300人    8) 301人以上

**質問（3）** パート、アルバイト（時給を決め時間管理で雇用している従業員）の雇用人数を「○」で選んでください。

- 1) 0人    2) 1～2人    3) 3～4人    4) 5～6人    5) 7～8人  
6) 9～10人    7) 11～20人    8) 21～30人    9) 31人以上

**質問（4）** 事業の形態について「○」で選んでください。

- 1) 個人事業    2) 株式会社    3) 有限会社    4) 合同会社    5) 合名会社  
6) 合資会社

**質問（5）** 当てはまる資本金の額を「○」で囲んでください。個人事業の方は個人事業に「○」をしてください。

- 1) 個人事業    2) 100万円以下    3) 300万円以下    4) 500万円以下  
5) 700万円以下    6) 900万円以下    7) 1000万円以下  
8) 1001万円～5000万円以下    9) 5001万円～1億円以下  
10) 1億1円～3億円以下    11) 3億1円以上

**質問（6）** 当年度は前年に比べ業績(売上-費用=利益、つまり利益)は how でしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 良くなった    2) やや良くなった    3) 変わらない    4) やや悪くなった  
5) 悪くなった

**質問（7）** 当年度は前年に比べ売上高は how でしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 良くなった    2) やや良くなった    3) 変わらない    4) やや悪くなった  
5) 悪くなった

**質問（8）** 来年の業績(売上-費用=利益、つまり利益)見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 良くなる    2) やや良くなる    3) 変わらない    4) やや悪くなる    5) 悪くなる

**質問（9）** 来年の売上高見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 良くなる    2) やや良くなる    3) 変わらない    4) やや悪くなる    5) 悪くなる

**質問（10）** 当年度は前年度に比べ雇用人数はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 増えた    2) 変わらない    3) 減った

**質問（11）** 来年の雇用人数見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 積極的に増やす    2) 可能なら増やす    3) 変わらない    4) やや減らす  
5) 大幅に減らす

**質問（12）** 当年度は前年度に比べ設備投資はどうでしたか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 将来の売上確保のために積極的に投資した    2) 修繕や保守を目的に投資した  
3) 特に投資していない

**質問（13）** 来年の設備投資見通しは、当年の推移から判断すると、どのような予想でしょうか？当てはまるものを「○」で選んでください。

- 1) 売上確保のために積極的に増やす    2) 修繕や保守を目的に増やす    3) 今のところ投資する予定は無い

**事業所名** \_\_\_\_\_

アンケートは以上になります。ご協力いただきありがとうございました。

潟上市商工会

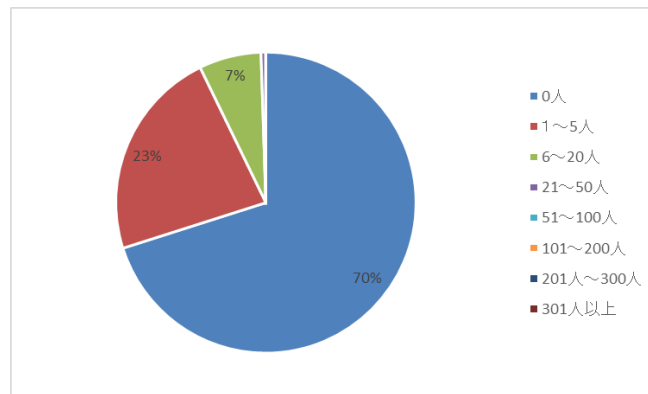
#### 4. 地域経済動向調査の全体集計とグラフ化

##### (1) 回答事業者の素性と業種構成比

業種名	有効回答者数	業種名	有効回答者数
製造業	15	サービス業	47
卸売業	13	飲食業	21
小売業	41	農林水産業	1
建設土木業	51	その他	10
不動産業	2	<u>合計</u>	<u>201</u>

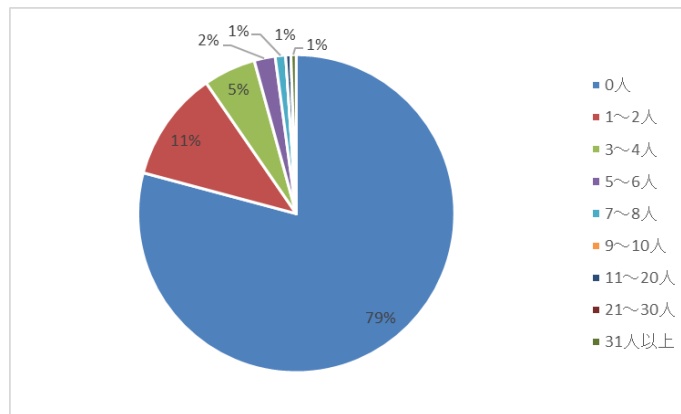
##### (2) 事業者の従業員の数

\*従業員：常時雇用の正規社員のこと。役員除く。個人事業の場合は、親族除く。パートやアルバイトは含まない

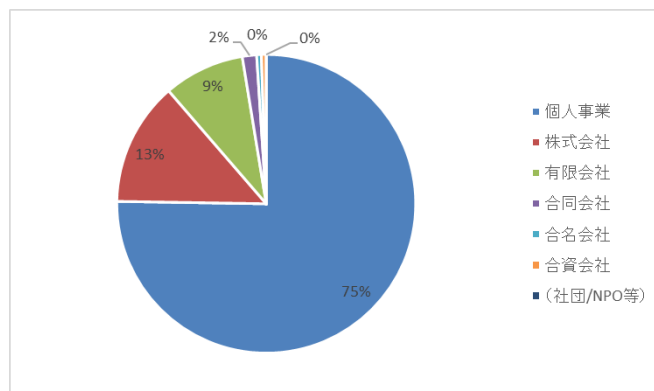


##### (3) パート・アルバイトの雇用人数

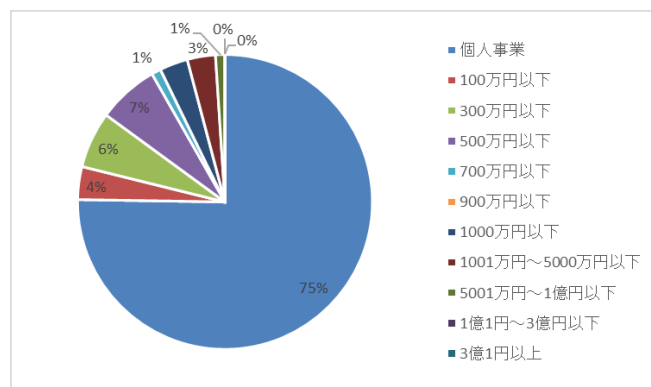
パート、アルバイト：時給を決め、時間管理で雇用している従業員



(4) 事業形態

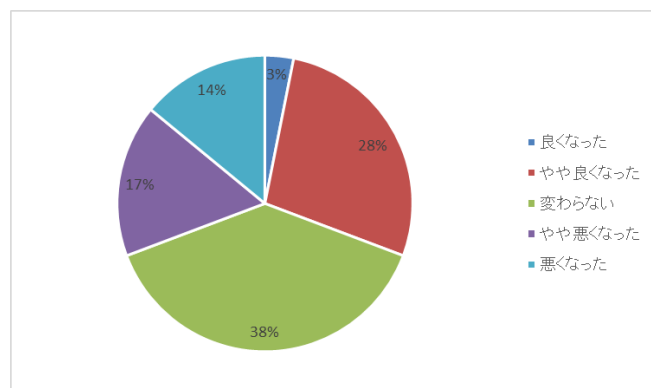


(5) 資本金の額



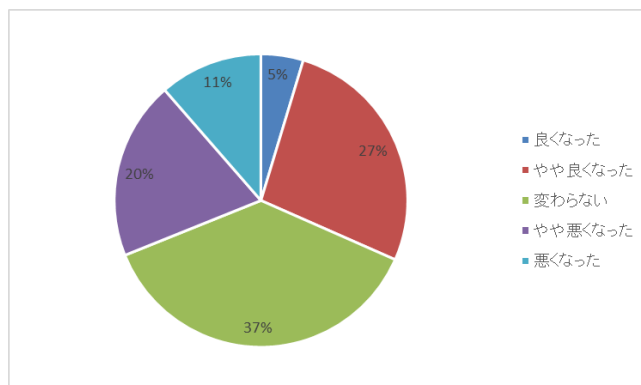
(6) 業績の結果の考察

令和5年の業績の結果の解釈(令和4年比) 業績：売上-費用=利益



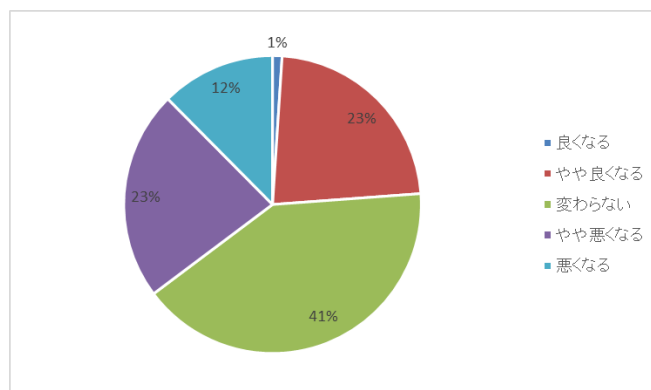
### (7) 売上の結果の考察

令和5年の売上の結果の解釈（令和4年比）



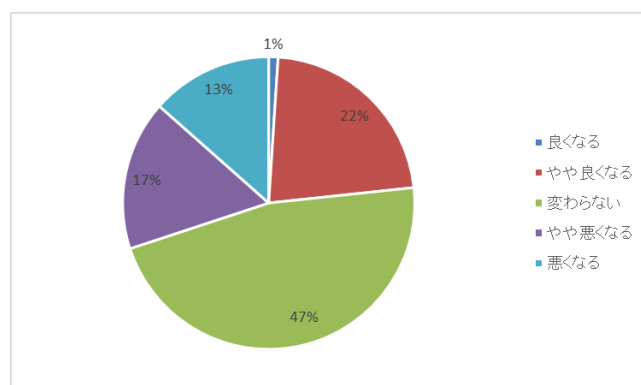
### (8) 業績の見通し

令和6年の業績の見通し（令和5年比）



### (9) 売上の見通し

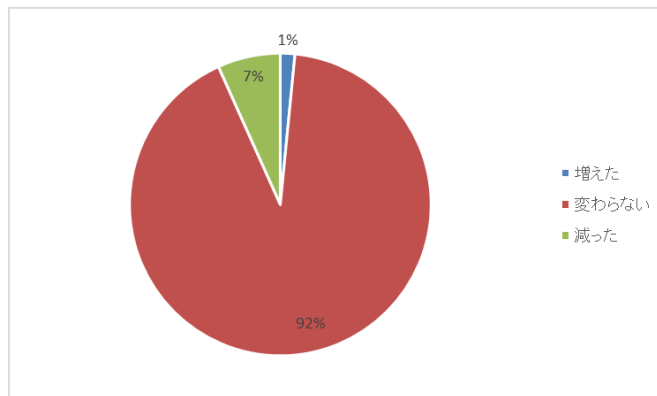
令和6年の売上の見通し（令和5年比）





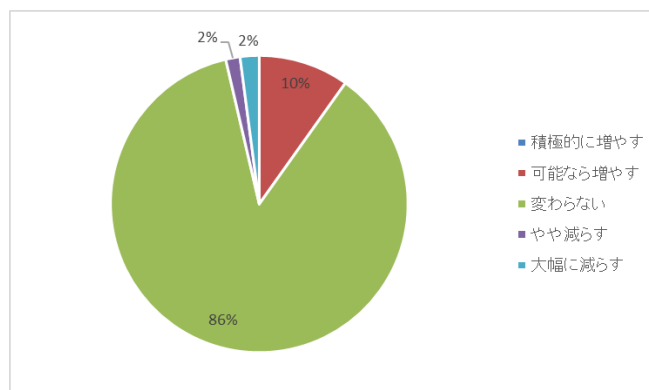
(10) 雇用の結果の考察

令和5年の雇用結果（雇用人数の増減）の解釈（令和4年比）



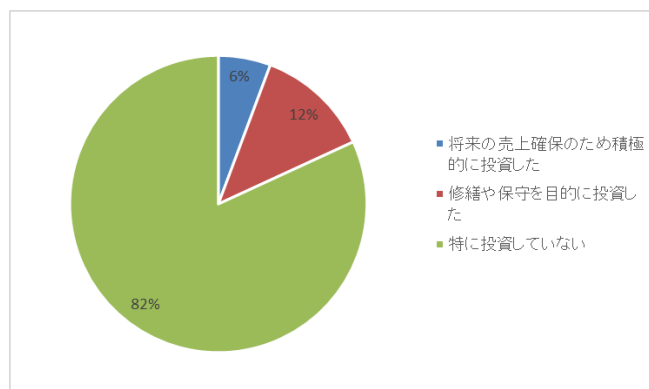
(11) 雇用の見通し

令和6年の雇用（雇用人数の増減）の見通し（令和5年比）



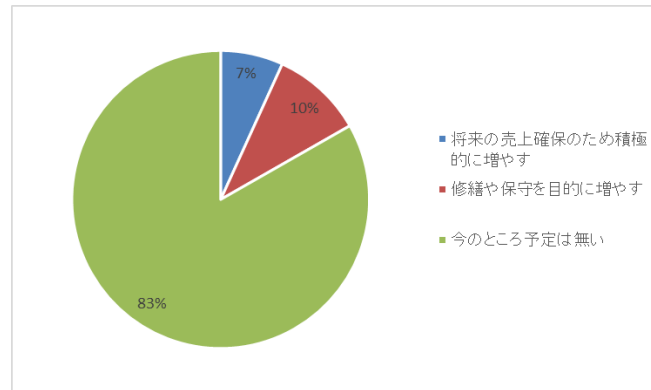
(12) 設備投資の結果の考察

令和5年の設備投資の結果の解釈（令和4年比）



(13) 設備投資の見通し

令和6年の設備投資の見通し（令和5年比）



## 5. 売上高成長率向上の経営の方向性

本項では、売上高成長率(令和1年売上高に対する令和4年売上高の伸び率)と、本動向調査の回答が確認できる事業者のうち、売上高成長率がプラス、マイナスの両方の事業者を計85社ピックアップし、設問への回答傾向の把握を行った

\*分析対象年や、伸び率をマイナスも採用していることが、前年アプローチとは異なることに留意

### 《今回の分析の内容》

今回は、売上高成長率への影響度を、実績ベース回答、見通しベース回答に分類し、回帰分析を行った。これにより、「経済動向調査への回答の内容」が、売上高成長率に「どう影響しているのか」を確認できる。

### 《分析にあたっての得点化について》

各設問の回答は最低点が1点、最高点を5点とし、楽観的な回答ほど、点数は高くなる。回答が5段階の場合、各設問に1~5点を付すが、回答が3段階の場合は、1、2.5、5といったように、楽観的な回答ほど点数を高くしている。

### 《売上高成長率と各設問との関係式》

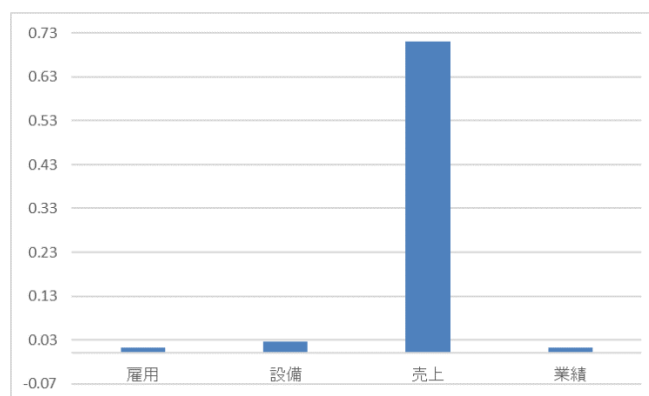
- ・当年の実績にかかわる回答(質問6、質問7、質問10、質問12)

回帰統計	
重相関 R	0.776956798
重決定 R2	0.087967851
補正 R2	-0.063474358
標準誤差	2.041238574
観測数	85

分散分析表					
	自由度	変動	分散	観測された分散比	有意 F
回帰	4	31.64614807	2.360024276	0.566407424	0.689613805
残差	22	69.4603572	4.166654916		
合計	26	101.1065053			

	係数	標準誤差	t	P-値	下限 95%	上限 95%	下限 95.0%	上限 95.0%
切片	3.001064437	2.538982737	1.288730479	0.210879648	-1.99346348	8.537592355	-1.99346348	8.537592355
雇用	0.012256587	0.78760312	0.115485306	0.909108095	-1.542432311	1.724345485	-1.542432311	1.724345485
設備	0.026529425	0.373751789	-0.899401562	0.37817825	-1.111266711	0.438960826	-1.111266711	0.438960826
売上	0.711109976	0.82069858	0.249433812	0.805339383	-1.497314706	1.906734657	-1.497314706	1.906734657
業績	0.012223087	0.916088389	-0.894895184	0.38052992	-2.719654125	1.08004795	-2.719654125	1.08004795

(説明選択基準 最大値の組み合わせ)



(影響度の視覚化)

売上高成長率のプラス成長には、当年活動の売上獲得への意識が重要であることがわかった。具体的には、経済動向調査回答時点での「需要開拓への意識の高さ」であり、それは集客や販促策における手数とも言えそうである。

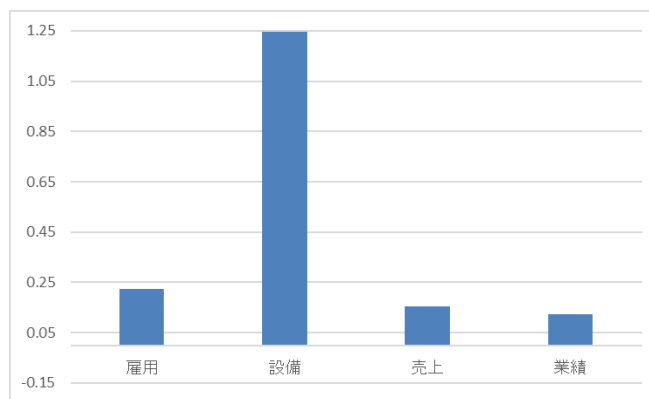
・次年度への見通しにかかわる回答(質問8, 質問9, 質問11, 質問13)

回帰統計	
重相関 R	0.892234808
重決定 R <sup>2</sup>	0.332623039
補正 R <sup>2</sup>	0.211281773
標準誤差	1.751313173
観測数	27

分散分析表					
	自由度	変動	分散	観測された分散比	有意 F
回帰	4	33.63035305	8.407588262	2.741219463	0.054495715
残差	22	67.47615222	3.067097828		
合計	26	101.1065053			

	係数	標準誤差	t	P-値	下限 95%	上限 95%	下限 95.0%	上限 95.0%
切片	0.767500367	1.400971244	0.629991779	0.535189088	-2.022836164	3.788036898	-2.022836164	3.788036898
雇用	0.224345119	0.602670332	2.17439326	0.040709074	0.060580537	2.56030408	0.060580537	2.56030408
設備	1.245922345	0.48020955	1.106280916	0.280555808	-0.464646992	1.527140313	-0.464646992	1.527140313
売上	0.154482757	0.553047258	-0.804321084	0.429817967	-1.591777385	0.702122244	-1.591777385	0.702122244
業績	0.122227571	0.557660196	-1.952513087	0.063717289	-2.245355291	0.06767763	-2.245355291	0.06767763

(説明選択基準 最大値の組み合わせ)



(影響度の視覚化)

売上高成長率のプラス成長には、次年度への設備投資意欲の高さが、重要であることがわかった。具体的には、設備投資を断行してまで、売上や業績を高めていきたいとの意志の表れである。

設備投資に伴う補助金や助成金の申請支援、さらには融資の申請支援等は、個社の「設備投資意欲」を喚起するには、良い方向だと判断する。

・分析の総括

2021年調査、2022年調査における分析の傾向、さらには今回調査結果における分析の傾向を踏まえると、大きく以下のように総括できる。






売上高成長率をプラスに仕向けるには、売上を獲得するための集客や販促策の手数を高めていくことが重要であり、さらには次年度に向け、「需要開拓の仕掛け」を伴う設備投資に意欲的であることが必要である。

## 6. 調査結果の視覚化（見える化）：景気判断（個社経営概況）指数

### ・本調査における景気動向指数（個社経営概況指数）の定義

本調査結果では、景気動向指数：ディフュージョンインデックス（略 DI）指数を採用し、地域経済の動向（個社経営概況）を見える化した。

具体的には、回答において「(やや) 良い」「(可能なら) 実施する」をDIでは強気（楽観的）（つまりプラスと表現）とし、「(やや) 悪い」「実施しない」をDIでは弱気（悲観的）（つまりマイナスと表現）とする。結果、景気動向指数は、強気、弱気の回答割合の差で示すことになる。なお、その割合の区分に応じて、天気図を採用し、さらに視覚的に認識しやすいように工夫している。

DI	天気図
30.1 以上	
10.1～30.0	
10.0～△10.0	
△10.1～△30.0	
△30.1 以下	





例えば、令和6年の売上高見通しが、以下のような回答の場合、経営者の令和6年の売上見通しは、強気（楽観的）であったことが視覚的にわかるようになる。









売上高 良い 50% 変わらない 30% 悪い 20%

(50% - 20% = 30%)









・全産業の DI 指数（全産業の景況天気図）

	業績		雇用人数	
	令和 5 年結果	0		△6
令和 6 年予想	△11		6	
	売上		設備投資	
	令和 5 年結果	1		△64
令和 6 年予想	△7		△66	

《参考：2022 年》

	業績		雇用人数	
	令和 4 年結果	△30		△2
令和 5 年予想	△32		11	
	売上		設備投資	
	令和 4 年結果	△33		△58
令和 5 年予想	△25		△56	

《参考：2021年》

	業績		雇用人数	
令和3年結果	△39		△4	
令和4年予想	△27		19	
	売上		設備投資	
令和3年結果	△41		△34	
令和4年予想	△27		△40	







指数は、前年に比べ、楽観的に観測されたものと、楽観的ではあるものの少々、悲観的な観測になったものと、「一進一退」が続いている。

県内の他地域と比べると、設備投資の結果や、設備投資の見通しが悲観的点が最大のポイントで、売上を獲得するためや、業績を改善するためといった「積極策に勇み足」といった様相である。

県内では、観光による交流人口の増加傾向が見られる市町村において、指数の楽観論が広がっている傾向がある。従って、交流人口を増やす取組が、今後の潟上市の指数の改善に有効だと分析できる。

・業種別の DI 指数（業種別の景況天気図）







〈製造業〉

	業績		売上		設備投資	
	数値	天気図	数値	天気図	数値	天気図
令和 5 年結果	32		△20		△7	
令和 6 年予想	0		0		21	

〈参考：2022 年〉

	業績		売上		設備投資	
	数値	天気図	数値	天気図	数値	天気図
令和 4 年結果	△39		△31		△54	
令和 5 年予想	△16		△1		△22	

〈参考：2021 年〉

	業績		売上		設備投資	
	数値	天気図	数値	天気図	数値	天気図
令和 3 年結果	△38		△36		6	
令和 4 年予想	△28		△17		18	







前回調査に比べ、業績の改善と設備投資の見通しが明るい。売上の見通しや結果が一進一退に対して、業績に改善が見られるのは、コスト管理や生産性向上の意識の表れだとも解釈できる。また、「設備投資の見通し」が明るいことが、次年度に向けて好材料と言える。売上に通づる設備投資に繋がれば、売上の改善も期待できる。



〈卸売業〉

	業績		売上		設備投資	
	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン
令和5年結果	23		15		△38	
令和6年予想	△7		8		△64	

《参考：2022年》

	業績		売上		設備投資	
	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン
令和4年結果	△50		0		△50	
令和5年予想	0		0		△50	










《参考：2021年》

	業績		売上		設備投資	
	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン
令和3年結果	△100		△84		△44	
令和4年予想	△33		△33		△44	

前回調査に比べ、売上、業績に大きな改善が見られた。しかしながら、設備投資の悲観的観測が広がっており、余談を許さない。

潟上市外への需要開拓策を側面支援する等、売上や業績への見通し高めることがポイントである。その上で、積極的な設備投資を誘発し、楽観的な観測が広がるよう、伴走支援を継続していきたい。

〈小売業〉

	業績		売上		設備投資	
						
令和5年結果	△36		△39		△62	
令和6年予想	△29		△26		△80	

《参考：2022年》

	業績		売上		設備投資	
						
令和4年結果	△51		△45		△68	
令和5年予想	△59		△59		△58	







《参考：2021年》

	業績		売上		設備投資	
						
令和3年結果	△66		△65		△52	
令和4年予想	△42		△39		△60	







前回調査に比べ、売上の見通し、業績の見通しに少々の改善が見られた。しかしながら、設備投資の見通しにおいて、悲観的観測が広がっており、予断を許さない。

潟上市外への需要開拓策を側面支援する等、売上や業績への見通しを更に高めることで、積極的な設備投資を、誘発できるのでは無いかと分析している。







〈建設土木業〉

	業績		売上		設備投資	
	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン
令和5年結果	11		13		△64	
令和6年予想	△15		△11		△76	

《参考：2022年》

	業績		売上		設備投資	
	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン
令和4年結果	△10		△15		△66	
令和5年予想	△24		△25		△66	

《参考：2021年》

	業績		売上		設備投資	
	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン
令和3年結果	△31		△36		△34	
令和4年予想	△32		△28		△46	

前回調査と比べ、売上と業績に大きな改善が見られる。昨年までは、新型コロナウイルス感染症の影響で、原料高騰や海外からの資材の調達に弊害が見られる等、工事の先送りがあったが、現場では緩やかに改善の傾向が見られる。

〈サービス業〉

	業績		売上		設備投資	
	△	☁	△	☁	△	☂
令和5年結果	△1	☁	1	☁	△76	☂
令和6年予想	△9	☁	1	☁	△58	☂

《参考：2022年》



	業績		売上		設備投資	
	△	☁☂	△	☁☂	△	☂
令和4年結果	△26	☁☂	△30	☁☂	△40	☂
令和5年予想	3	☁	5	☁	△56	☂

《参考：2021年》

	業績		売上		設備投資	
	△	☁☂	△	☁☂	△	☂
令和3年結果	△27	☁☂	△24	☁☂	△42	☂
令和4年予想	△5	☁	△5	☁	△33	☂

設備投資意欲を除き、少々の改善がみられる。回答者の事業内容と照らし合わせると、生活に密接な事業ほど、改善の傾向が高い。例えば自動車整備業においては、新型コロナウイルス感染症の影響が沈静化し、車を利用した「お出掛け」が増えることで、整備需要が増えたと分析できる。

〈飲食業〉

	業績		売上		設備投資	
	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン
令和5年結果	0		15		△60	
令和6年予想	15		20		△40	

《参考：2022年》

	業績		売上		設備投資	
	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン
令和4年結果	△41		△71		△84	
令和5年予想	△45		△41		△66	



《参考：2021年》

	業績		売上		設備投資	
	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン	数値	天気アイコン
令和3年結果	△58		△65		△14	
令和4年予想	△43		△36		△58	







前回調査と比べ、売上と業績に大きな改善が見られる。昨年までは、新型コロナウイルス感染症の影響で、観光客や出張ビジネス客等の客足が遠のいたり、あるいは感染症の影響を危惧して、外食を控える傾向が少々残っていたと推察できる。

売上と業績の見通しが、次年度に向けて明るいことから、今後も相応の楽観論が広がっていくのではないかと分析している。







〈その他〉

	業績		売上		設備投資	
	数値	状況	数値	状況	数値	状況
令和5年結果	1		△10		△60	
令和6年予想	0		0		△60	

《参考：2022年》

	業績		売上		設備投資	
	数値	状況	数値	状況	数値	状況
令和4年結果	△13		△29		△14	
令和5年予想	1		1		△42	

《参考：2021年》

	業績		売上		設備投資	
	数値	状況	数値	状況	数値	状況
令和3年結果	△23		△23		△34	
令和4年予想	△47		△47		△46	

前回調査に比べ、売上と業績の「結果」に改善が見られる。しかしながら、設備投資の「結果」や「見通し」の悲観的な観測が広がっている。

売上と業績の見通しは、前年に比べ、一進一退であることから、楽観的になれない様相だと推察できる。結果、設備投資に意欲的になれないのでは無いかと分析している。

〈不動産業〉有効回答未充足につき判断無し

	業績	売上	設備投資
令和4年結果	DI算出に必要な個社数充足せず判断無し		
令和5年予想			

〈農林水産業〉

	業績	売上	設備投資
令和4年結果	DI算出に必要な個社数充足せず判断無し		
令和5年予想			

## 7. 調査に関するお問合せ先

潟上市商工会 katagami@skr-akita.or.jp 窓口宛て